



フォトニュース



「蓼科野菜」ブランド化への第一歩

「蓼科野菜」ブランド化プロジェクトスタート

6月23日、茅野市役所で、「蓼科野菜」のブランド化を促進する直売所等の事業者に対して認定証等が交付され、ブランド化のプロジェクトが始動しました。

「蓼科野菜」は、蓼科地域で生産される野菜をブランド化し、統一ロゴマークやのぼり旗等を活用して一般消費者や観光客等の誘客を図ることで、ブランドイメージを確立し、農業者の所得向上と茅野市の知名度等の向上を図る事を目的としています。今後、「蓼科野菜」を活用した新たな働きかけが市内外に広がっていくことが期待されます。



ずっと大切な一冊をプレゼント

セカンドブックプレゼント（金沢小学校）

6月20日、金沢小学校で、1年生に対してセカンドブックの手渡し会が行われました。

セカンドブックプレゼントは、乳幼児期に育まれた絵本や読書の楽しみを、小学生になっても持ち続けてもらうことを目的に、市・教育委員会・読書の森 読りーむinちのが公民協働で市内小学校1年生に対して、本をプレゼントする活動です。

当日は、保護者も手渡し会に参加し、贈られた本を保護者と子どもと一緒に読む「親子読み」も行われ、家族で読書を楽しむ様子が見られました。



自分の意志と力で海外に挑戦

ロングモント市派遣団 出発式

7月8日、茅野市役所で、姉妹都市であるアメリカ合衆国コロラド州ロングモント市への派遣生（中高生計8名）の出発式が行われ、決意表明と現地で発表する茅野市紹介プレゼンテーションの披露がありました。

派遣生は申込者16名の中から、作文、面接、グループディスカッションなどによる選考会を通して選出され、7月26日から8月6日まで派遣されました。

出発式では、派遣生に向けて、市長や教育長、各学校の校長らから励ましの言葉が贈られました。



茅野市×さとゆめ×HISで「新しい目的地づくりに関する包括連携協定」を締結

6月30日、市役所で、茅野市と旅行会社の㈱HIS、地域活性化に関するコンサルティングなどを手がける㈱さとゆめの3者で包括連携協定を締結しました。

この協定では、地域振興、インバウンドや関係人口の創出など計10項目に関する連携を掲げており、今後は、市で行う滞在型テレワークプログラム「ウェルネステレワーク」や企業の「リスキリング（学び直し）ツアー」などの改良や商品化を連携して行うことで、茅野市がビジネスシーンにおける目的地となるように事業を進めていきます。